



おでかけ三輪車

3in1 Tricycle

取扱説明書

この説明書は永くご使用いただくために、読んだ後は大切に保管してください。

この度は「3in1 Tricycle」をお買上げいただき、誠にありがとうございます。
ございます。

当製品は、育ち盛りのお子様の健全な発育の助成を願い、開発した幼児用三輪車です。十分な安全性・機能性を備えており、皆様方に必ずお喜びいただけるものと確信しております。

当社では、お子様のお健やかなご成長を願って、安全・安心・愛情設計を基本コンセプトに、きめ細かな心くばりによる製品造りに取り組んでおります。

お子様のお健やかなご成長をお祈りすると共に、当製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

安全にご使用いただくためのご注意

重大な障害・事故につながる恐れがありますので、必ず下記の注意事項をお守りください。

ご使用いただけるお子様

対象年齢：9ヵ月～4歳頃まで 適正身長：80～100cm



警告 守らなければ重大事故につながる恐れがあります。

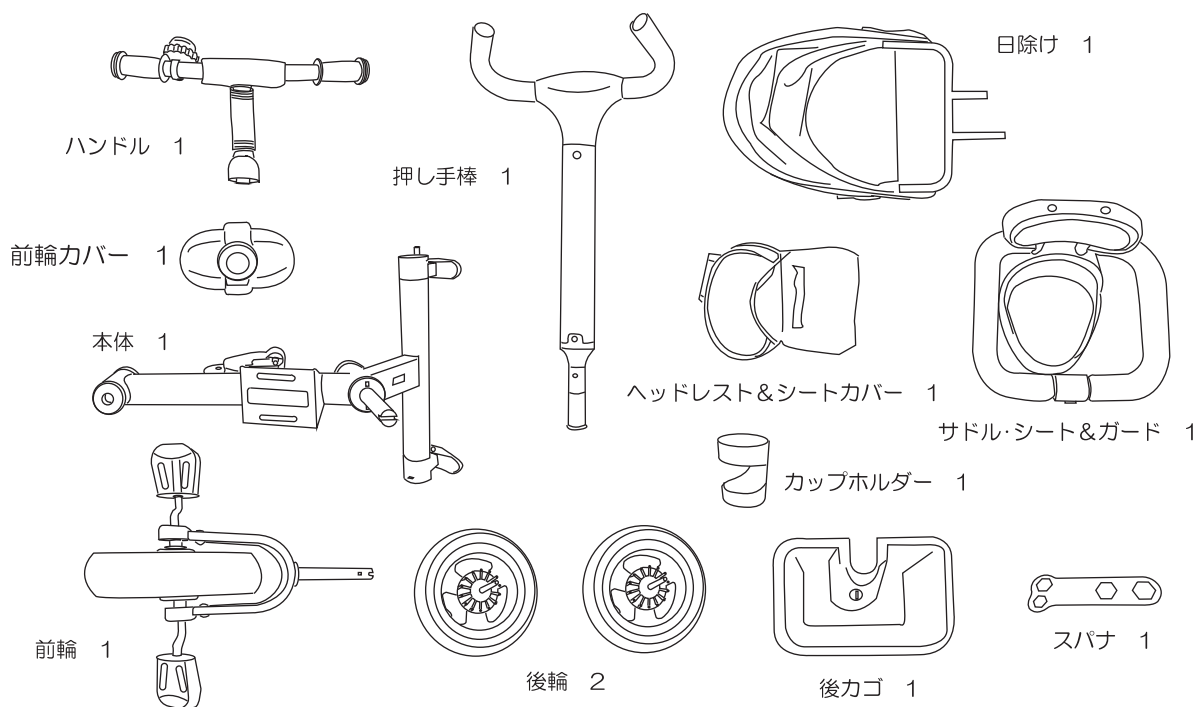
1. お子様が一人でご使用になる場合は、必ず保護者の方が使用上の注意を指導し、保護者の管理の下で遊ばせてあげてください。
2. お子様の足が地面及びペダルまたは足のせに確実に着くことを確認してからご使用ください。
3. 押し手棒、足のせ、日除けは自走できないお子様のための補助具です。お子様の足が地面及びペダルに確実に着き、自走できるようになりましたら、必ず取り外してください。
4. 押し手棒の操作は必ず保護者の方が行い、お子様の足が巻き込まれないようにご注意ください。
5. お子様サドルの上に立ち上がらないようご注意ください。サドルに立ち上がり押し手棒に寄りかかると三輪車ごと転倒しケガをする危険性があります。
6. 坂道での使用は絶対にしないでください。
7. 交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないでください。
8. 車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないでください。巻き込まれてケガをする危険性があります。
9. 二人乗りなど危険な乗り方はおやめください。
10. 押し手棒を使用する場合は、お子様の足を必ず足のせに乗せペダルフリー（後述）の状態にしてください。
11. 押し手棒に物を掛けたりすると転倒の危険性がありますので、絶対に物を掛けないでください。
12. 三輪車は構造上、ハンドルを切った時やペダルを踏み込んだ時に、転倒する危険性がありますのでご注意ください。
13. 斜面や段差のある場所、転倒の恐れのある場所では、お子様を乗せないでください。
14. お子様の足がペダルに乗っている時、押し手での操作はしないでください。
15. 幼児に押し手棒の操作はさせないでください。
16. 三輪車以外の目的で使用しないでください。
17. 押し手棒の急な操作はしないでください。転倒しケガをする危険性があります。
18. ペダルを手で操作しないでください。
19. 業務用・団体用では使用しないでください。
20. 小さな部品があり、お子様が誤って飲み込む危険があります。組立時等に部品の取り扱いには十分注意を払ってください。
21. 三輪車の組立時に、手指を挟んだりしないようご注意ください。
22. お子様を裸足で三輪車に乗せないでください。
23. 風の強い日等は日除け付きでは使用しないでください。



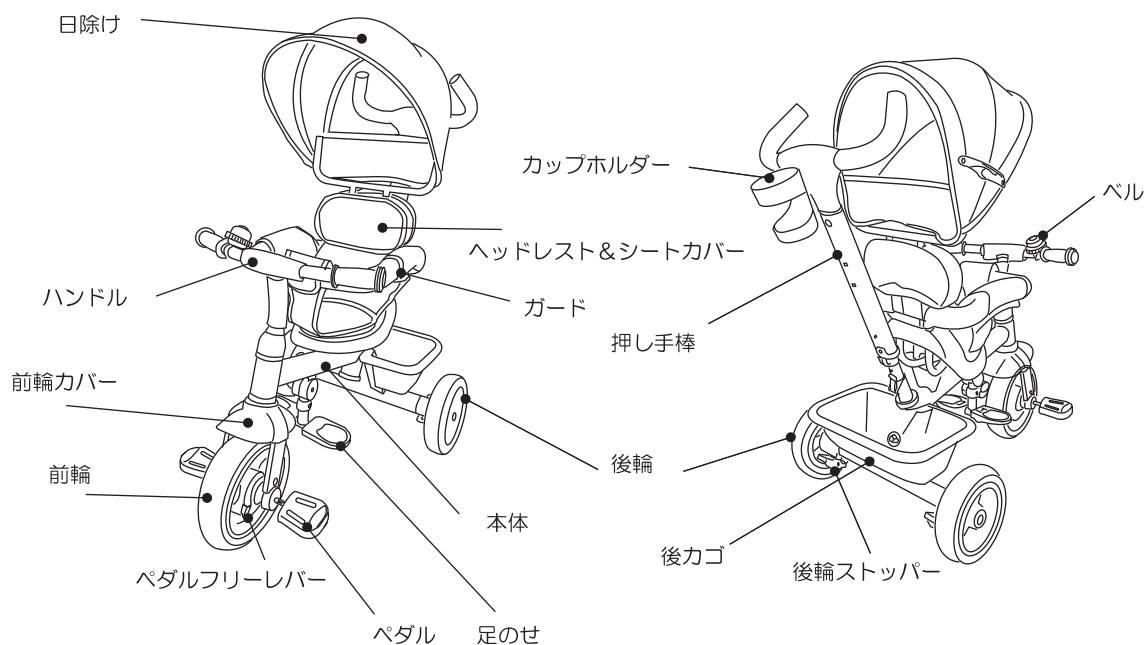
注意 守らなければ商品本体等が損傷する恐れがあります。

1. ご使用になる前には、必ず各部にゆるみや破損がないかを点検してください。ゆるんでいる箇所や破損している箇所がある場合は、使用しないでください。
2. 雨ざらしの場所や直射日光の当たる場所では保管しないでください。
3. 火気のある場所や高温の場所に近づけないでください。
4. 長時間の使用でネジ等がゆるむ場合がありますので、使用後は点検・お手入れをお願いいたします。
5. 砂場や水たまりでは使用しないでください。車輪の回転が悪くなる場合があります。
6. さび等の発生を防ぐために、水に濡れた時は必ず水分をふき取ってください。
7. 三輪車のハンドルや押し手棒を持って振り回したりしないでください。
8. 三輪車を放り投げたりしないでください。

部品の明細



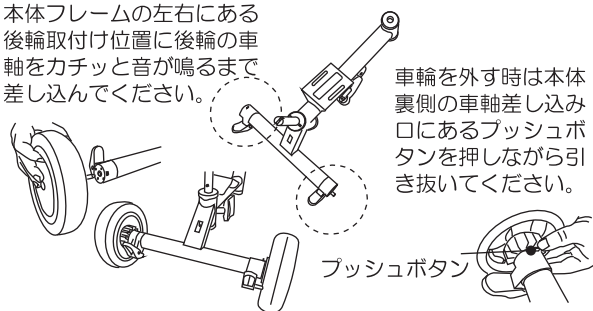
部品の明細



組立方法

1 本体フレームへ後輪の取付

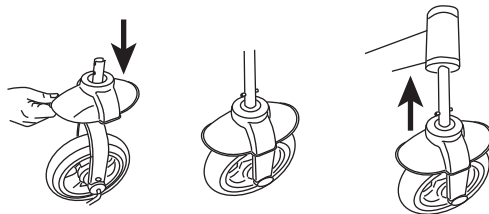
本体フレームの左右にある後輪取付け位置に後輪の車軸をカチッと音が鳴るまで差し込んでください。



車輪を外す時は本体裏側の車軸差し込み口にあるプッシュボタンを押しながら引き抜いてください。

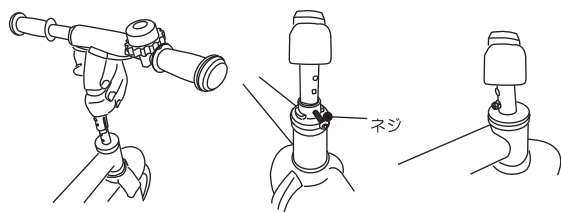
2 前輪カバーと前輪の取付

前輪のパイプに前輪カバーを差し込み、本体の前輪差込部分に下から差し込んでください。



3 ハンドルの取付

本体から出た前輪のパイプにハンドルを差し込み、付属のネジでしっかりと固定し、上からカバーでネジを隠してください。



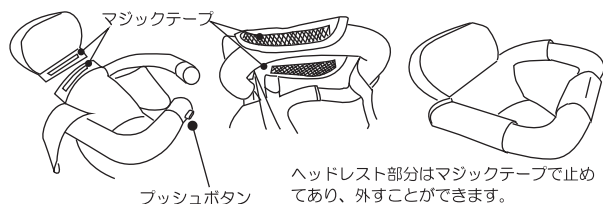
4 サドルの取付

サドルを本体の取付位置にセットし、2個の飾りナットで下からしっかりと固定してください。



5 シートカバーの取付

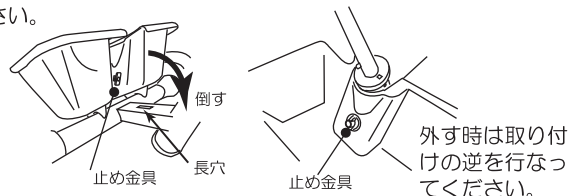
ガードの前のプッシュボタンを押しながらガードを開いてください。次にシートカバーをシート・ヘッドレスト・ガードに取り付け、ガード部分はマジックテープで止めてください。



ヘッドレスト部分はマジックテープで止めてあり、外すことができます。

6 後カゴの取付

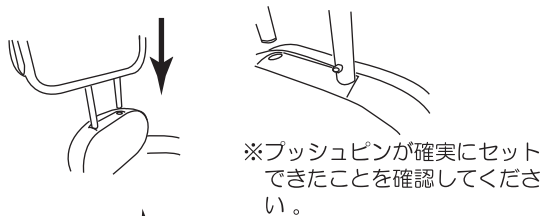
本体フレーム後方の後カゴ取り付け位置に後カゴ下部にある爪を掛け、前方に倒して本体フレームの長穴に止め金具をはめ込んでください。次に止め金具を回転させて固定してください。



外す時は取り付けの逆を行ってください。

7 日除けの取付

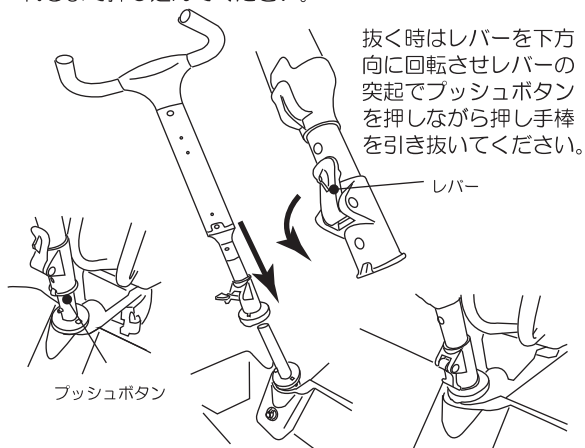
ヘッドレストカバーのチャックを開き、上部の2カ所の穴に日除けのパイプを前後を確認しながらカチッと音がするまで確実に差し込んで下さい。



外す時はヘッドレストの後ろ側に2カ所に図のようにボタンがついていますので、右のボタンを押しながら日除けを引き抜いてください。

8 押し手棒の取付

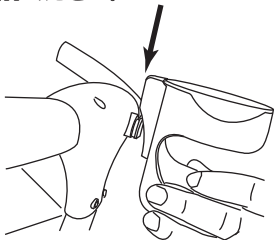
本体の押し手棒取付箇所へ押し手棒の方向を確認しながら差し込み、押し手棒根元の穴にプッシュボタンがセットされるまで押し込んでください。



抜く時はレバーを下方に回転させレバーの突起でプッシュボタンを押しながら押し手棒を引き抜いてください。

9 カップホルダーの取付

押し手棒の上部にあるフックにカップホルダーを上から差し込んで取り付けてください。確実に取り付けられているかをご確認ください。

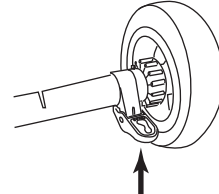
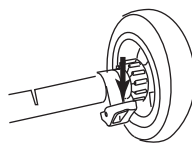


10 ストッパーの使用法

左右の後輪にストッパーのレバーがあります。ストッパーを掛ける時は下に踏み込んでください。解除する時は上方向に蹴り上げてください。

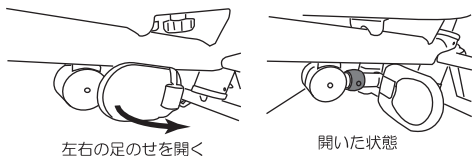
掛ける時 下に踏み込む

解除する時 上に蹴り上げる



11 足のせの使用法

足のせを左右に開いてください。

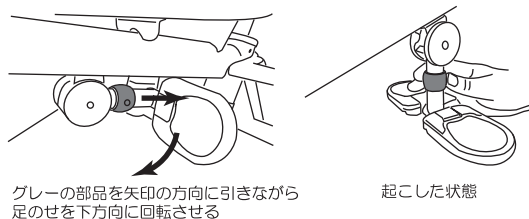


左右の足のせを開く

開いた状態

※たたむ時もグレーの部品を引きながら折りたたみ、足のせを閉じてください。

次に図のようにグレーの部品を矢印の方向に引きながら、下方向に回転させて起こして下さい。

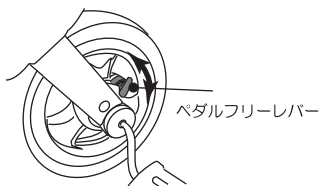


グレーの部品を矢印の方向に引きながら足のせを下方向に回転させる

起こした状態

12 ペダルフリー機能の使用法

保護者の方が押し手棒を使用する場合、お子様の足がペダルの上に乗せていた時、ペダルと一緒に回転すると危険ですので、ペダルを回転させないようペダルフリーの状態にしてください。



ペダルフリーレバー

13 ガードの外し方

ヘッドレストのカバーを外すと、後ろ側にボタンが二つあります。その左のボタンを押しながら、ヘッドレストを上方に抜き取ってください。次にパイプのプッシュピンを押し込みながらガードを引き抜き、同じプッシュボタンを押しながらヘッドレストを差し込んで、ヘッドレストカバーを掛けてください。



ボタン

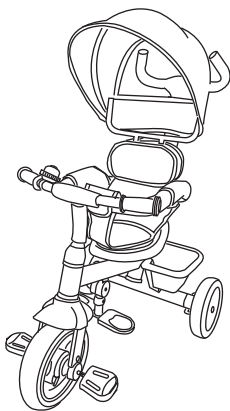
プッシュピン



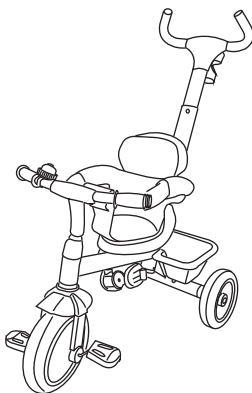
プッシュピンを押しながらガードを引き抜く

※ガードを引き抜いた時、図のような樹脂のリングと一緒に抜けてきますが、無くさずに次回ガードを取り付ける時には必ず樹脂リングと一緒に差し込んで下さい。

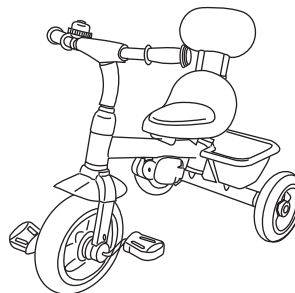
お子様の成長に合わせて3通りの使い方ができます。



9ヵ月頃から



2歳頃から



2歳半から4歳頃まで